

「東京家政大学ビジョン150」と「タグライン」を策定



ホームページ

東京家政大学は創立150周年に向け、新たに「東京家政大学ビジョン150」を策定しました。さらに、本学の強みをより印象的かつ魅力的に発信していくため、タグライン「人をつなぐ専門力」を策定。学生、教職員など東京家政大学にかかわる一人ひとりが、このビジョン・タグラインを通して目標・意識を共有し、社会に貢献し続ける大学であることを目指します。



▲タグライン「人をつなぐ専門力」

東京家政大学ビジョン150

理念

存在意義（パーパス）

行動指針（ミッション）



理念

建学の精神「**自主自律**」生活信条「**愛情・勤勉・聡明**」

存在意義（パーパス）

**知と技で自他の可能性を広げ、
人がつながる社会の起点となる。**

東京家政大学は、すべての人が自分らしく暮らし、
人生を全うすることができる社会、
人と人がつながる社会の実現に貢献します。

東京家政大学が大切にするしなやかな知性と実践に基づく専門性は、
自分自身の人生を切り拓くだけでなく、
他者の可能性をも広げることができるものです。

東京家政大学は、すべての人が支え合い、
認め合うことのできる社会に向けて、
自ら最初の一步を踏み出す人を育みます。

行動指針（ミッション）

- 1. 理念・目的**
大学・大学院・短大の理念・目的に即し、必要な改革を断行する。
- 2. 入学者の積極的な受け入れ**
急速に進む少子化・社会の変化を直視し、学ぶ意欲のある多様な学生を積極的に受け入れる。
- 3. 学習・教育**
「人をつなぐ専門力」（専門に関する能力×汎用的能力）の育成に邁進する。
- 4. 学生支援・キャリア支援**
すべての学生がそれぞれの可能性を発見し、伸ばせるよう支援する。
- 5. 研究活動**
教育研究を支える環境や条件を整備し、研究活動を活性化する。
- 6. 社会連携・社会貢献**
地域社会や企業等との連携を通じて、大学の教育研究の成果を社会に還元する。
- 7. 生涯教育・キャリアアップ**
本学の強みを生かし、広く社会人等に対し充実した学びの機会を提供する。